

住友生命、ソフトバンクとルネサンスの協力・支援による 体組成計を活用した健康経営の取組みをスタート

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）は、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”のパートナー企業でもあるソフトバンク株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮内 謙、以下「ソフトバンク」）、株式会社ルネサンス（代表取締役社長執行役員 吉田 正昭、以下「ルネサンス」）に協力・支援を受け、体組成計を活用した住友生命職員（以下、「職員」）の健康維持・増進活動の推進に向けた健康経営の取組み（以下、「本取組み」）を2019年11月から開始します。

住友生命は、CSVプロジェクトの推進を通じて、職員の更なる健康維持・増進活動をサポートし、職員とその家族、そしてお客さまの健康維持・増進活動に寄与し、健康寿命の延伸という社会的課題の解決に貢献していきます。

1. 住友生命における体組成計を活用した健康経営の取組みについて

a. 目的

健康経営における取組みの一環として、職員の健康維持・増進活動を更に促す取組みを実施し、「健康になる風土の醸成（健康に対する意識と行動の変革）」を図り、「CSVプロジェクト」の更なる推進を図っていきます。

b. 内容

- ・公募による職員10,000名が、ソフトバンク提供の「スマート体組成計2」^{※1}を活用し、ルネサンスが提供する独自の健康プログラムに参加します。
- ・参加者は、ルネサンス提供の健康アドバイスアプリ（カラダかわるNavi^{※2}）を活用し、日々の運動や食事、スマート体組成計2の計測結果を記録することで、健康に対する意識と行動の改革、取組み習慣の定着を図ります。
- ・本取組みにおける各種結果と、取組み前後の健康診断結果を比較・分析し、持続的な健康増進・改善モデルを構築し、健康的な生活習慣の定着を図ります。

c. 実施期間

2019年11月～2022年10月

<プログラムの全体像について>



- ※1 乗るだけで体重や体脂肪率など9項目を測定し、そのデータをクラウドに自動送信するため、スマートフォンやパソコンで簡単に健康管理が可能です。測り忘れを知らせるアラーム機能や、毎日測定することで画面上に表示されるキャラクターが進化する育成ゲーム機能の搭載で継続的な測定をサポートします。(計測可能な項目：体重、BMI、体脂肪率、内臓脂肪レベル、身体年齢、基礎代謝、水分量、骨レベル、骨格筋レベル)



スマート体組成計2

- ※2 株式会社リンクアンドコミュニケーションが開発・運営する健康づくりを応援する健康アドバイスアプリです。毎日の食事や運動、ヘルスデータを記録（生活習慣を見える化）ことができ、それをもとに専門家からのアドバイスが、アルゴリズム・AIを活用してリアルタイムに届きます。



カラダかわる Navi

2. 今後の取組み

住友生命は、先進的なテクノロジーを活用したさまざまなソリューションの提供実績があるソフトバンクと、日本有数のスポーツクラブの一つであり、企業の健康経営支援に係るノウハウを多く有するルネサンスの支援・協力を受けながら、プログラム運営だけでなく参加者へのフィードバック、全体のレポートを定期的に行っていきます。

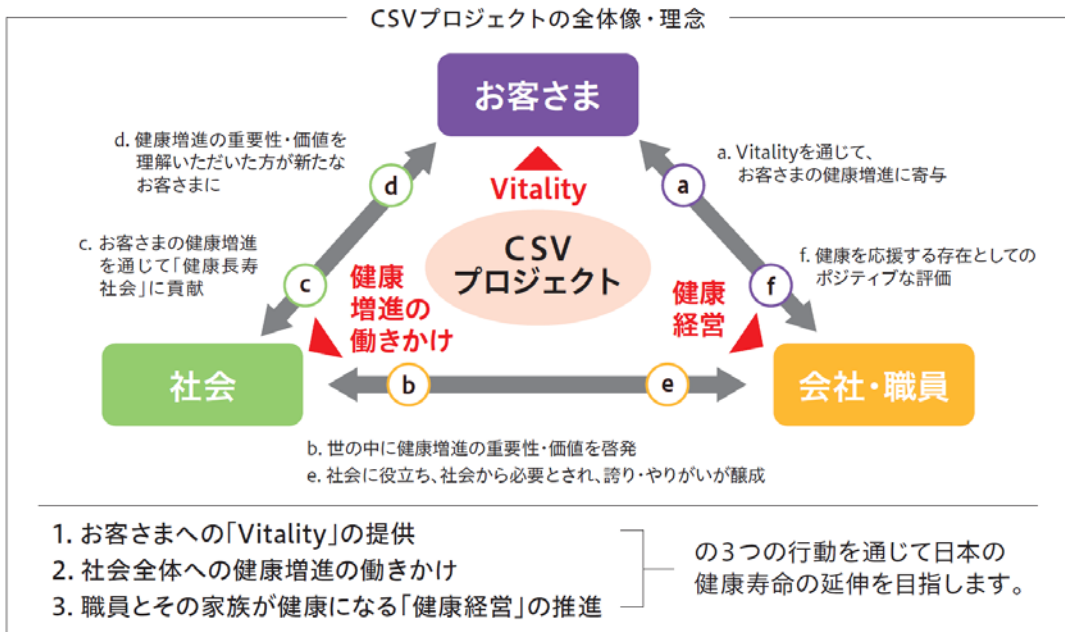
■住友生命の健康経営・CSV プロジェクトについて

2017 年度に策定した「住友生命グループ健康経営宣言」のもと、健康保険組合と協力して職員やその家族が積極的に健康維持・増進活動に取り組むことを全力でサポートするとともに、CSV プロジェクトの前進に取り組んでいます。

健康経営の運営については、担当執行役をトップとして人事部門に事務局を置き各部門と連携を図っています。また、各年度の取組み結果および次年度の取組みについては執行役等により構成される「経営政策会議」にて経営層に報告しています。

2018 年度の健康経営について、職員の健康診断における「2 次健診対象者占率 30%未満」を掲げて取り組んだ結果、「29.5%」と前年から 1.4 ポイント改善して目標を達成しました。

また、働き方改革による総労働時間の削減（2016 年度対比△4.9%）、2018 年度までに一般社団法人日本健康生活推進協会が実施している「日本健康マスター検定」に 8,400 名以上の役職員が合格を果たす等の実績を上げております。これらの取組みが認められ、2017 年度に続き 2018 年度においても、経済産業省の健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人 2019(ホワイト 500)」に認定されました。2019 年度においても「2 次健診対象者占率 30%未満」をメイン指標として健康経営の推進に取り組んでいます。



※CSVとは「Creating Shared Value」の略語で、「共有価値の創造」を意味しており、本業で社会的課題に取り組み、「社会問題の解決」と「企業価値の向上」を両立させることを指しています。

■ソフトバンクの概要

会 社 名： ソフトバンク株式会社
設 立： 1986年12月9日
事業内容： 移動通信サービスの提供、携帯端末の販売、固定通信サービスの提供、
インターネット接続サービスの提供
本社所在地： 東京都港区東新橋1-9-1
代 表 者： 代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮内 謙
従業員数： 約17,100名（2019年3月31日現在）

■ルネサンスの概要

会 社 名： 株式会社ルネサンス
設 立： 1982年8月13日
事業内容： フィットネスクラブ、スイミングスクール、テニスクール、ゴルフス
クール等のスポーツクラブ事業、自治体や企業等での健康づくり事業、
介護リハビリ事業、他関連事業
本社所在地： 東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア 3階
代 表 者： 代表取締役社長執行役員 吉田 正昭
従業員数： 1,408名（2019年3月31日現在）

■住友生命の概要

会 社 名： 住友生命保険相互会社
設 立： 1907年5月
事業内容： 生命保険業
本社所在地： 大阪府大阪市中央区城見1-4-35
代 表 者： 取締役代表執行役社長 橋本 雅博
従業員数： 42,954名（2019年3月31日現在）